

浸水した建物の衛生対策について

1 はじめに

- 浸水後、数日して建物のなかに戻るときは、カビが発生している場合があります。
- まず、マスクをして入り、ドアと窓を開けて30分以上換気してから、清掃作業を始めます。
- 漏電の危険があるため、安全が確認できるまでの間は、ブレーカーを落としておきましょう。

2 服装

- ほこりから目や口を保護するため、ゴーグルやマスクを着用しましょう。
- 清掃中のケガ予防のため、ゴム手袋、底の厚い靴などを着用しましょう。
- 長袖など、肌が見えない服を着ましょう。



熱中症に注意

- 暑い時期は、こまめに休憩をとり、水分補給して、熱中症に十分に注意しましょう。（30分に1回など、時間を決めて休憩しましょう）。

ケガをした場合

- 傷口を流水で洗浄し、消毒しましょう。特に、深い傷や汚れた傷は、破傷風になる場合があるため、医師に相談しましょう。※破傷風は傷口に破傷風菌が入り込んでおこる感染症で、医療機関で適切な治療をしないと死亡することもある病気です。



3 清掃、乾燥、消毒

- 感染症予防のためには、**清掃** と **乾燥** がもっとも重要です。
- 消毒は、汚れのない、乾いた状態でないと、効果を発揮することができません。
- 感染症予防の観点からは、**屋外の消毒は、基本的に不要**です。

家の周囲

- 家の周囲の泥は、片づけた後に、水道水で洗い流してください。

家具、家電、食器など

- ぬれてしまった家具や家電は、「使える物（乾燥させてから使う物）」、「処分する物」に分けます。
- 使える物は、泥などの汚れを落とし、乾燥させた後に、塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）や逆性せっけん（塩化ベンザルコニウム）で消毒します。

建物、床下

- 浸水家屋の対策は、浸水部分の洗浄→床仕上材等の撤去→床下の泥（堆積物）の除去→壁仕上げ材等の撤去→設備機器の点検・撤去→乾燥（表面）→消毒→乾燥（木材内部）の手順が基本です。
- 乾燥が不十分だったり、水を含んだ断熱材（グラスウール）など再利用に適さないものを撤去しないと、後にカビが発生する原因となります。建物の床や壁は複数の材料で構成されているほか、家や床下の構造も様々ですので、家を建ててもらった大工さん、工務店、ハウスメーカーなどと連絡をとり、措置を依頼することをお勧めします。

4 受水槽、井戸の安全確認

- ビルやマンションなどの受水槽が浸水した場合には、点検した後、必要に応じて水質検査で安全を確認してから使用しましょう。
- 井戸が浸水した場合には、水質検査で安全を確認してから使用しましょう。



～ 消毒方法 ～



(1) 消毒方法の例

| 消毒対象 | 消毒薬 | 使用濃度 | 使用方法 |
|--------------|-----------------------------------|------------|--|
| 壁、床 家具、家電 | 塩素系漂白剤 (次亜塩素酸ナトリウム) ※家庭用でも可 | 濃度 0.1% | 汚れを除去し、十分に乾燥させたあと、調整した消毒液を浸した布などでよく拭く。⚠噴霧危険 |
| | 逆性せっけん (塩化ベンザルコニウム) | 濃度 約 0.1% | 汚れを除去し、十分に乾燥させたあと、調整した消毒液を浸した布などでよく拭く。 |
| 食器類 | 塩素系漂白剤 (次亜塩素酸ナトリウム) ※家庭用でも可 | 濃度 約 0.02% | よく水洗いした後、調整した消毒液に5分以上漬けるか、消毒液を浸した布などでよく拭く。その後、水でよくすすいで乾燥させる。 |
| 衣類、布類 | 熱湯 | — | 80℃の熱湯に10分以上漬けた後、洗濯し、乾燥させる。 |

(2) 消毒に当たっての注意点

- ・消毒薬は過剰に使用すると人の健康や環境へ影響を与えることがあるので必要最小限としましょう。
- ・換気のため、できるだけドアや窓を開けます。
- ・消毒薬を取り扱うときはゴム手袋やゴーグルなどを着用します。
- ・皮膚についた場合、水と石鹸でよく洗い流します。目に入った場合には、水で15分以上洗い流したあと、医師の診察を受けてください。
- ・消毒薬はペットボトルに移し替えないでください。誤って飲み、事故につながるおそれがあります。
- ・消毒薬は、他の消毒薬や洗剤と混ぜないでください。

(3) 消毒剤の薄め方

- ・消毒薬は、適正な濃度に薄めてから使用してください。
- ・時間とともに消毒効果が低下しますので、水で薄めた消毒液はその日のうちに使い切ってください。

[薄め方]

| 薄め方の例 | 倍率 | 薄めた消毒液を1リットル作る時 |
|-------------------|----------|------------------------|
| 10%の消毒薬を約0.1%に薄める | 100倍に薄める | 消毒薬(原液) 10ml + 水 1リットル |
| 5%の消毒薬を約0.02%に薄める | 250倍に薄める | 消毒薬(原液) 4ml + 水 1リットル |

※次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウムはドラッグストアや薬局で購入できます。

※市販の家庭用塩素系漂白剤(ハイターやブリーチなど)の濃度は5%~6%です。開封すると塩素濃度が落ちていきますので、開封後数か月以内のものを使用してください。



八戸市保健所衛生課 生活衛生グループ

〒031-0011 八戸市田向三丁目6番1号 電話：0178-38-0719